

資料 5  
療養病床転換意向等アンケート調査の結果  
(2023(令和5)年4月1日時点)



## 療養病床転換意向等アンケート調査結果について

## 1 調査の概要

第8次医療計画及び第9期介護保険事業（支援）計画の策定に当たっては、病床の機能の分化及び連携の推進による効率的で質の高い医療提供体制の構築並びに在宅医療・介護の充実等の地域包括ケアシステムの構築が一体的に行われるよう、両計画の整合性を確保する必要があるため、県内の療養病床を有する医療機関に対し、介護保険施設等への転換の意向等を把握する標記調査を実施した。

本調査結果は、調査時点における各医療機関の意向・見込みであり、各医療機関の今後の方向性について制約するものではない。

(1) 調査時点 2023（令和5）年4月1日現在（調査期間 2023（令和5）年5月17日～6月5日）

(2) 調査対象 64 機関

2023（令和5）年4月1日以降（又は以前）に、調査対象以外の施設に転換、休止又は廃止した施設を除く。

(3) 回 答 64 機関（回答率 100.0%）

## 2 調査の結果

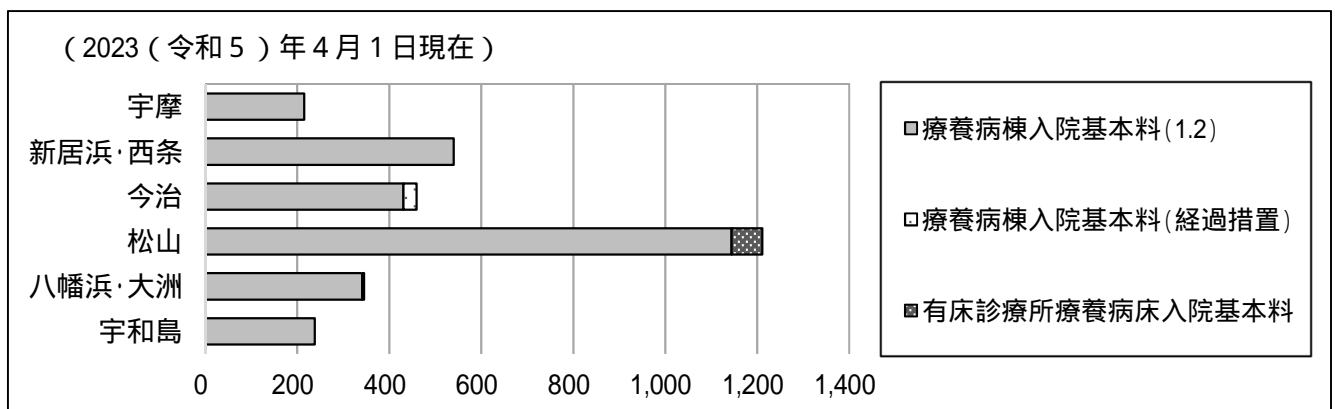
## (1) 調査対象

本調査の対象とした病床数は3,008床であった。

## (療養病床を有する医療機関数及び療養病床数)

圏 域	医療機関数	病 床 数 (床数)			
		医 療 療 養 病 床			
		療養病棟 入院基本料(1.2)	療養病棟 入院基本料 (経過措置)	有床診療所 療養病床 入院基本料	計
宇 摩	5	215	0	0	215
新居浜・西条	10	540	0	0	540
今 治	14	431	28	0	459
松 山	22	1,144	0	67	1,211
八幡浜・大洲	8	341	0	4	345
宇 和 島	5	238	0	0	238
県 計	64	2,909	28	71	3,008

(注) 本調査の回答を得た64機関の数値の合計

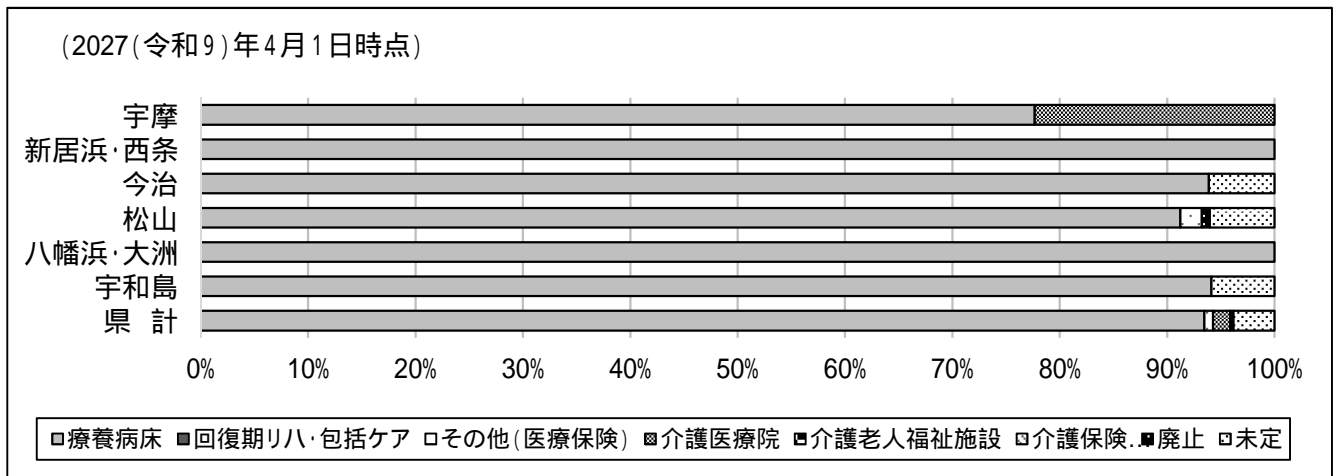


(2) 療養病床の転換意向等の見込み

2027(令和9)年4月1日時点では、医療療養病床としての存続が大多数を占める。介護保険施設等への転換は48床(1.6%)となっている。その他、廃止が9床(0.3%)、未定が115床(3.8%)となっており、未定のうち、介護保険施設等への転換を含めて検討しているのが33床(1.1%)、医療保険内のみでの転換を検討しているのが82床(2.7%)となっている。

(単位：床数、計の下段( )は%)

圏域	現在の療養病床数	今後の見込み(2027(令和9)年4月1日時点)												
		医療保険					介護保険				その他		合計	
		療養病床入院基本料(1.2)	療養病床入院基本料(経過措置)	有床診療所	回復期リハ包括ケア	その他(医療保険)	介護医療院	介護老人保健施設	介護老人福祉施設	介護保険サービス	廃止	未定		
宇摩	215	167	0	0	0	0	48	0	0	0	0	0	0	215
新居浜・西条	540	540	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	540
今治	459	431	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	459
松山	1,211	1,057	0	48	0	24	0	0	0	0	0	9	73	1,211
八幡浜・大洲	345	341	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	345
宇和島	238	224	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	238
県計	3,008	2,760 (91.8)	0 (0.0)	52 (1.7)	0 (0.0)	24 (0.8)	48 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (0.3)	115 (3.8)	3,008



圏域	2023(令和5)年4月1日時点との差分(2027(令和9)年4月1日時点)										
	医療保険					介護保険				その他	
	療養病床入院基本料(1.2)	療養病床入院基本料(経過措置)	有床診療所	回復期リハ包括ケア	その他(医療保険)	介護医療院	介護老人保健施設	介護老人福祉施設	介護保険サービス	廃止	未定
宇摩	48	0	0	0	0	48	0	0	0	0	0
新居浜・西条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今治	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	28
松山	87	0	19	0	24	0	0	0	0	9	73
八幡浜・大洲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
県計	149	28	19	0	24	48	0	0	0	9	115

## (3) 介護保険施設へ転換する予定の病床に入院している患者の現在の要介護度

調査対象の療養病床のうち、今後介護保険施設へ転換する予定（検討中も含む）の病床について、現在入院している患者の要介護度について取りまとめたところ、「未申請・未更新」と「不明」を除くと、重度者（要介護度4及び5）が最も多く、全体の5割程度となっている。

(単位：人、計の下段( )は%)

圏域	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	未申請・未更新	不明	合計
宇摩	0	0	0	1	1	1	3	20	0	26
新居浜・西条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
今治	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松山	0	0	1	3	4	1	11	3	33	56
八幡浜・大洲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島	1	2	1	1	10	8	8	2	1	34
県計	1 (0.9)	2 (1.7)	2 (1.7)	5 (4.3)	15 (12.9)	10 (8.6)	22 (19.0)	25 (21.6)	34 (29.3)	116

